

あぶたん つうしん



発行日 令和元年11月1日

発行 国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 岩沼出張所

〒989-2441 岩沼市館下1丁目2番9号
阿武隈川改修 100年 SINCE 1919
TEL: 0223-22-2801
FAX: 0223-22-2802

10月の阿武隈川

12日昼過ぎからの台風19号に伴う大雨により、阿武隈川の水位観測所で氾濫注意水位を大きく超え、丸森水位観測所では既往最高水位を記録、阿武隈大堰でも既往最大の流入量を記録する洪水となりました。

その後、22日に台風20号からの温帯低気圧による大雨、25日には台風21号と秋雨前線による大雨となり今年の10月は阿武隈川の増水が続きました。

操作員の方には、深夜の激しい雨が降っている中で樋門・樋管の水位監視・ゲート操作を連日行っていました。

河川管理施設に大きな被害もなく、迅速に対応できたのも出水時に関わった皆様のおかげです。本当にお疲れ様でした。



阿武隈川(阿武隈大堰)
13日9時



白石川出水状況
13日9時



阿武隈川出水期状況(押分水門)
13日10時



阿武隈大堰施設見学



10月28日(月)に北海道から釧路・リバー・プロテクション・21の20名が阿武隈大堰の見学に訪れました。

管理庁舎の中で、岩沼出張所の説明や阿武隈大堰の概要と役割など説明をし、その後機器室の中に入りCCTV(空間監視用カメラ)や操作の説明を行いました。

当日は朝から天気もよく、管理橋からゲートを見学することも出来ました。



～洪水(河川のはん濫)から身を守る～

大雨などによって洪水(河川のはん濫)の発生するおそれが高まってきたときに、どのようなことに気を付けたらいいのかなど、皆様が身の安全を守るために知っておいていただきたいことがあります。

●普段からの準備

洪水の発生するおそれがある場合、早めに避難するなど、災害を回避するための適切な行動を取る必要があります。いざという時に備え、普段から準備しておくことが重要です。

- ・ハザードマップなどを活用し、避難所や避難経路を事前に確認しておきましょう。
- ・線路の下を通る道路など、周りより低い道路は使えなくなる可能性が高いので、避難経路は複数検討しましょう。
- ・非常持ち出し袋を準備しましょう。
- ・自力で避難することが困難な方は早めの避難が必要です。お年寄りや体の不自由な方が安全に避難できるよう協力しましょう。

警戒レベル	名称	内容	求める行動
3	避難準備・高齢者等避難開始	災害を予測して、避難の準備を呼びかけるために発令するものです。また、お年寄りや体の不自由な方は避難を開始する目安としてください。	避難の呼びかけ
4	避難勧告	災害が発生するおそれがあるため、避難を促すために発令するものです。災害の状況に応じて適切に避難してください。	避難を促す
4	避難指示(緊急)	災害の危険が目の前に迫り、避難しなければ生命の危険が高まるような状況にある場合に発令するものです。直ちに避難して下さい。	直ちに避難を
5	災害発生情報	既に災害が発生している状況であり、危険が迫っています。命を守るための最善の行動をとってください。	避難完了

●災害から命を守る

避難する際には以下のような点に注意が必要です。

- ・夜間に大雨が予想される時は、暗くなる前の避難がより安全です。
- ・浸水想定区域の外であったり、避難情報が出されていなくても、危険を感じた場合には自主的に避難しましょう。特にお年寄りや体の不自由な方は早めの行動を心がけましょう。
- ・近所に声がけし、できるだけ2名以上で行動しましょう。
- ・浸水のため避難が困難なときは、近くの頑丈な建物の高層階に緊急避難したり、それも難しい場合は、家の中で、より安全な場所(2階など)に避難するというのも有効です。このような避難の方法を「垂直避難」と呼んでいます。

なお、周りの浸水が始まってから徒歩で避難する場合は、以下の点に注意が必要です。

- ・裸足、長靴ではなく、紐で締められる運動靴で避難しましょう。
- ・ロープでお互いの体を繋ぎ、注意して避難しましょう。
- ・長い棒を杖代わりに、水面下に特に注意しながら避難しましょう。
- ・お年寄りや病人は背負って避難しましょう。幼児は浮き袋、乳児はベビーバス等を利用して避難しましょう。
- ・側溝やマンホールの蓋が外れていることがあるので注意しましょう。
- ・歩行できる水の深さは約50cmまでと言われますが、水の流れが速ければ、20cmでも歩行できなくなるので注意しましょう。